
Xworld

魅風 志希

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Xworld

【Nコード】

N89970

【作者名】

魅風 志希

【あらすじ】

普通の高校生、白夜 盗馬は突然現れた謎の死神に「王」と呼ばれる。混乱する中、盗馬は殺され？異世界に迷い込んでしまう。「王」とは一体何なのか、元の世界に戻る事はできるのか、盗馬の冒険が今始まる……。

第一話 奇襲（前書き）

この物語はフィクションです。

実在もしくは歴史上の人物、団体、国家、領域その他固有名称で特定される全てのものとは、名称が同一であつても何の関係もありません。

第一話 奇襲

「と、とりあえず通報するか？ いやいやいや、これを話しても警察が信用してくれるわけない！ おいおいおい、あいつ、めつちやこつち見てるよ！ 何なんだあれ、俺逃げられるのか！？ まだ、生きていられるよなあ！」

都会の路地裏、高く、そして無数に立ち並ぶ黒いビルに拒絶され、月の光は悪を照らせない。

この光の砂漠に心地よい朝日が差し込む事はないだろう。

理不尽に入り組んだ道の中、闇は長く、静かに青年の叫び声を飲み込んだ。

この青年、ひさくち白夜 盗馬はいわゆる人生のクライマックスに遭遇していた。

学校の帰り、毎日通る道を歩き、毎日見る暗闇の中、毎日曲がる曲がり角を曲がる。

そして、見たことのない死神の来訪。

突然の奇襲に盗馬は今、自分が見ているものを信じることができないでいる。

「知らない」という事はどれほど怖いだろう、「理解できない」という事はどれほど不安を増幅させてしまうのだろう。

そして、暗闇の中で異彩を放つ白く輝く死神は、その恐怖と不安で満たされた盗馬の心の風船を破裂させた。

「これより、私はあなたをこの世界から消さなければなりません」盗馬の脳がこの現実を受け入れるはずがない。

盗馬の頭には、「全力で現実の否定を、現実の否定を！」その言葉が絶えず、激しく流れる。

その流れが行き着く場所はもう叫びしかなかった。

「なんだよ、突然出てきて死ねだつて！ バカじゃねえの、夢だろ！ 嘘だろ、おい！ 消えろ！ 消えてれ！」

盗馬の無力さに、白く輝く死神は頬をひきつらせた。この滑稽な姿に「笑っている」のかと思つたが、白く輝く死神はその禍々しい死神のような姿からは想像できない「泣く」という想定外の表情をとつていた。

「王よ、すまない。私は、私は一度もあなたへの忠誠を忘れたことはない。あなたにあの永遠の苦痛から救い出していただいた時から、私は永遠にあなたのしもべです。しかし……これが私の使命。王よ、私を許してください」

白く輝く死神の言葉を盗馬は「理解できない」物として捉えたはずだった。しかしなぜか不安は増幅せず、脳に流れ続ける「現実の否定」という言葉を「悲しみ」という言葉に変えた。

そして盗馬は頬をつたう冷たい涙に気付いた。

「あれ、なんで俺泣いてんだろ……」

突然の悲愴感に襲われた、盗馬。しかし、白く輝く死神はそれを無視し、無惨に、そして悲しげに告げた。

「別れの時だ。さらばだ王よ！」

次の瞬間、盗馬は、一瞬の激痛と共に意識を無くした。

まどろむ……。ゆれる……。しずむ……。

流れていく……。光が、過ぎていく……。

もうろうとした意識の中、盗馬が気づくとそこには花畑が広がっていた。

明るい色の美しい花々、それを隠すような深い霧。それは、実に不思議な世界であった。

「ここは、どこだ……」

第一話 奇襲（後書き）

まだ1話だけですが読んでいただき、ありがとうございます！
まだまだ他の方々に比べ、下手な文書ですがこれからも読んでいただければ幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8997o/>

Xworld

2010年11月16日03時13分発行